

組合だより

【 第295号 平成31年1月 日本羊腸輸入組合 】

明けましておめでとうございます。

旧年中は、組合員及び関係の皆様より格別の御厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も引き続き当組合事業に対する御理解と御協力をよろしく御願い申し上げます。

理事会

○12月の理事会開催はありませんでした。

事務局

○在日フランス大使館経済部を訪問し、BSE対策見直しを踏まえたフランスからの羊腸輸入の再開について、協力要請を行いました。

○経済産業省農水産室を訪問し、「新たな外国人材の受入れ制度」と「外国人技能実習制度」について、意見交換を行いました。

○厚生労働省輸入食品安全対策室を訪問し、「在日フランス大使館への協力要請」と「食品衛生法等の一部改正に基づく政省令案」について、意見交換を行いました。

○農林水産省国際衛生対策室を訪問し、「在日フランス大使館への協力要請」と「中国、パキスタン及びモロッコの施設指定」について、意見交換を行いました。

○動物検疫所畜産物検疫課を訪問し、「ケーシング輸入検疫の個別問題」について、意見交換を行いました。

○要望のあった組合員を訪問し、組合事業等について説明を行いました。

○平成31年1月16日開催の賀詞交歓会の参加申込を締切りました。

統計

* 統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

【財務省貿易統計】

平成30年11月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・ 総輸入量 319.8t(前月比+ 49.1t、+18.1%/前年同月比△16.1t、△ 4.8%)
- ・ 中国原産 202.9t(// + 10.6t、+ 5.5%/ // △23.7t、△10.5%)
- ・ 豪州原産 65.5t(// + 20.6t、+46.0%/ // +20.7t、+46.2%)
- ・ NZ原産 46.6t(// + 17.1t、+57.6%/ // △16.6t、△26.3%)

【組合報告統計】

平成30年11月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・ 報告数量 合計： 710, 630ハクス (前年同月比： 72.6%)
羊腸： 673, 030ハクス (// : 68.8%)
豚腸： 37, 600ハクス (// : 2,506.7%)

【ソーセージ生産量 (出典：日本ハム・ソーセージ工業協同組合)】

平成30年10月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- ・ ソーセージ類合計生産量 : 27,986.3トン(前年同月比：100.1%)
ウィナーソーセージ : 21,422.4トン(// : 99.6%)
フランクフルトソーセージ : 2,914.2トン(// : 102.3%)

HP更新内容 (統計関係を除く)

- 財務省国際局調査課より周知依頼のあった「外国為替に関する省令の一部を改正する省令について」
- 農林水産省の「法令に基づく申請等手続の利便性向上に係る意見公募の実施について」
- 年末年始の休業のお知らせ
- 経済産業省他関係省庁より周知依頼のあった「消費税率の引上げに伴う価格設定について (ガイドライン)」

参考情報

【INSCAからの家畜伝染病発生通知（日付はOIEへの報告日）】

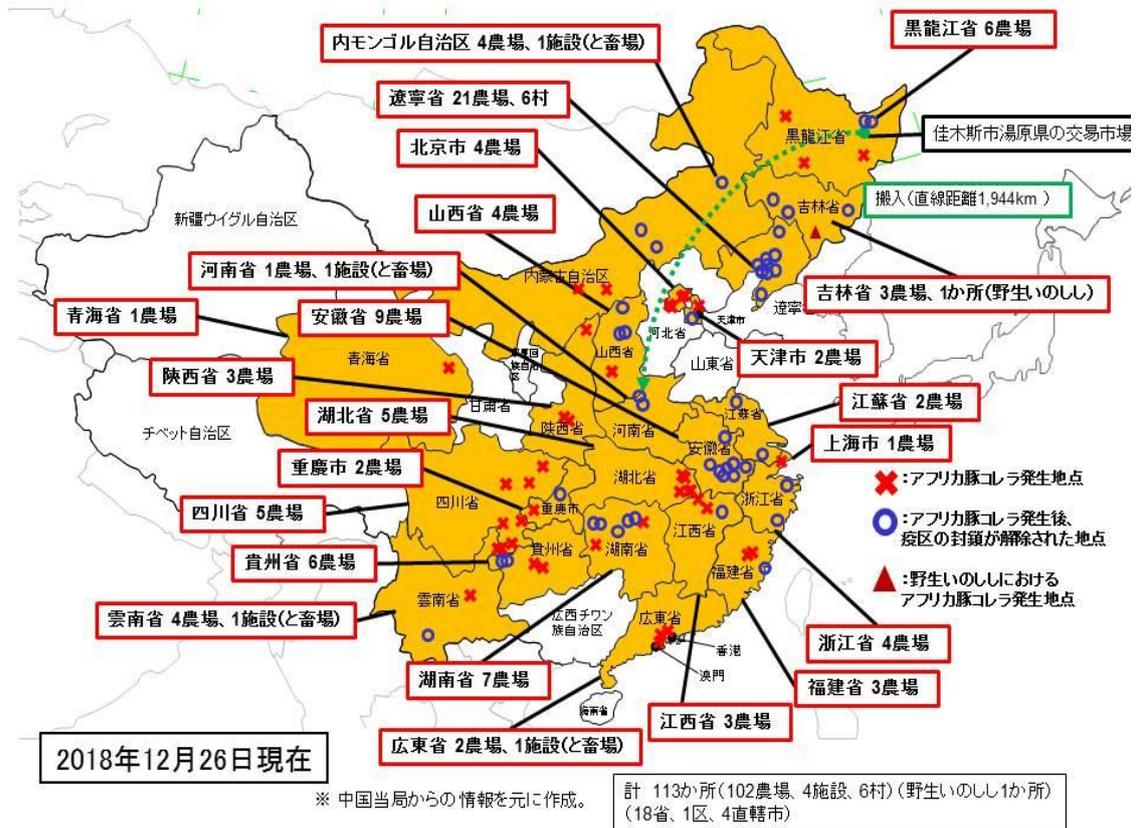
- 12月 5日 ウクライナ アフリカ豚コレラの発生
- 12月 7日 中国 アフリカ豚コレラの発生
- 12月 7日 ウクライナ アフリカ豚コレラの発生
- 12月 7日 ロシア 口蹄疫の発生
- 12月14日 中国 アフリカ豚コレラの発生
- 12月17日 ルーマニア アフリカ豚コレラの発生
- 12月19日 ウクライナ アフリカ豚コレラの発生

【中国におけるアフリカ豚コレラの発生関連情報】

中国でのASFの発生報告は71報に上っています。

天然ケーシングを含む畜産物検査手続きについて、現時点で新たな変更はありませんが、家畜衛生条件に規定される「日本への船積みまでの間、清潔で衛生的な容器又は包装で保管され、家畜の伝染性疾病の病原体による汚染のない方法」による取扱いについて、引続き現地側への注意喚起の徹底をお願いいたします。

中国におけるアフリカ豚コレラの発生状況



【動畜産物輸出入検疫協会からの情報提供】

平成30年12月21日

会員各位

動畜産物輸出入検疫協会



平成30年度12月(11/21～12/20)の動物検疫措置一覧表

番号	日付	対象国	輸出入	対象物	措置内容
301201	11月27日	韓国	輸出	食用生鮮家禽卵	韓国への食用生鮮家禽卵の輸出についての協議が終了し、食用生鮮家禽卵の輸出が可能となる。
301202	11月28日	フランス	輸入	豚肉等	フランスから輸入される豚肉等の家畜衛生条件について、フランス全土を豚コレラ清浄地域として改正
301203	11月30日	ウルグアイ	輸出入	牛肉	ウルグアイから輸入される牛肉及びウルグアイに輸出される牛肉が解禁され、施設認定後の実施
301204	12月5日	香港	輸出	豚肉	香港に輸出される豚肉を取り扱う選定施設一覧の更新(厚労省)(新規1件)
301205	12月5日	香港	輸出	卵製品	香港に輸出される卵等の取扱施設(卵製品)一覧の更新(厚労省)(新規1件)
301206	12月13日	タイ	輸出	食肉	タイに輸出される食肉取扱施設の登録一覧の更新(厚労省)(新規1件)
301207	12月15日	フィリピン	輸出	食肉	フィリピンに輸出される食肉取扱施設の登録一覧の更新(厚労省)(新規1件)
301208	12月18日	マカオ	輸出	牛肉	マカオに輸出される牛肉取扱施設の登録一覧の更新(厚労省)(新規1件)

【FAO/ Meat & Livestock Australia/ Beef + Lamb New Zealand から】

－FAO：羊飼育数と屠殺数－

(単位：千頭)

	2017年飼育	2016年飼育	2017年屠殺	2016年屠殺
中国	161,351	162,063	146,296	144,265
豪州	72,125	67,543	28,897	31,258
NZ	27,527	27,584	22,937	24,776

－Meat & Livestock Australia から－

2018年6月末(年)の屠殺数は、ラム価格の上昇と干ばつの影響で3,220万頭に上昇、飼育数は6,810万頭に減少。2019年の屠殺数は2,900万頭と予測。

－Beef + Lamb NZ から－

2018年6月末(年)の屠殺数は、23.4百万頭に上昇、飼育数は27.3百万頭に微減。2019年の屠殺数は、繁殖雌羊に減少の影響を受け22.3百万頭に減少と予測。

(事務局注) 中国の最新データは取得困難なため、3月に開催する日中天然腸合同会議での統計情報にご期待ください。

【特定技能の在留資格関係】

平成30年12月25日閣議決定された「特定技能も在留資格に係る制度の運用に関する方針について」から抜粋

－飲食料品製造分野－

- *受入れ見込数：34,000人（5年間の最大値）
- *技能試験：飲食料品製造業技能測定試験（仮）
- *日本語試験：日本語能力判定テスト（仮）
- *従事する業務：飲食料品製造業全般（飲食料品（酒類を除く製造・加工、安全衛生）
- *雇用形態：直接
- *受入れ機関に対して特に課す条件：
 - ・農水省が組織する協議会に参加し、必要な協力を行うこと
 - ・農水省が行う調査又は指導に対し、必要な協力を行うこと

今後の主な予定

－2019年－

- 1月16日(水) 平成30年度第5回理事会
- 〃 平成31年賀詞交歓会
- 3月13日(水) 日中天然腸貿易合同会議
- ～15日(金) (於 厦門：中国肉類協会天然腸衣分会との合同会議)
- 3月27日(水) 平成30年度第6回理事会
- 4月15日(月) 監事監査
- 4月17日(水) 平成30年度第7回理事会
- 5月27日(月) 第56回通常総会

以上